



DDA ウェブ講習会②

Derwent Innovationの特許データで 様々な統計機能とレポート機能を使ってみよう！

Clarivate IP Solution

2020/12/17

Derwent Data Analyzer (DDA) Web Seminar アジェンダ

2020/12/17
13:30-14:30

豊富なレポート機能を通して、比較分析や
動向分析を行う

◆自動出力レポート

- ・企業動向レポート
- ・テクノロジーレポート
- ・企業比較レポート
- ・文献トピック・文献組織レポート

◆カスタマイズ形式レポート

- ・スーパープロフィールレポート

様々な統計機能を利用して傾向の発見や
比較分析を行う

- ・ピボットツール
- ・マトリクスの統計機能
- ・統計機能
- ・散布図
- ・新規傾向の発掘（年代分析）
- ・急上昇中ワード（出現指標）

**豊富なレポート機能を通して、比較分析や
動向分析を行う**

簡単！自動出力レポート

自動出力レポート



自動出力レポートは、ボタン1つで、取り込んであるデータから定型のレポートを出力する機能です。
以下の3つのタイプが用意されています。

- ・企業比較レポート
- ・企業レポート
- ・テクノロジーレポート

国への出願状況や技術分野、発明者、さらにはここ数年での新しい出願傾向などもレポートします。

データ抽出してから描くマップ

企業グラフ

企業と技術グラフ

企業と国グラフ

企業プロフィール

企業のコラボレーションマトリクス

企業の類似性マトリクス

モバイル 発明者テーブル

共通技術テーブル

独自技術用語テーブル

共有技術用語テーブル

Clarivate Analytics

Derwent Data Analyzer

企業比較

企業名:

TOYOTA JIDOSHA KK [1051]

HONDA MOTOR CO. LTD [486]

NISSAN MOTOR CO. LTD [274]

レコード数:

3680

年範囲:

1982 - 2017

レポート作成日:

2017/8/18

関係者:

連関データフィールド

発明者 (クリーン)

譲受人/出願人 (クリーン)

優先権主張国

優先権主張年 (最先)

分類-DWPI マニュアルコード

エントリ数

4683

1289

20

29

2113

フィールド範囲

93%

100%

100%

100%

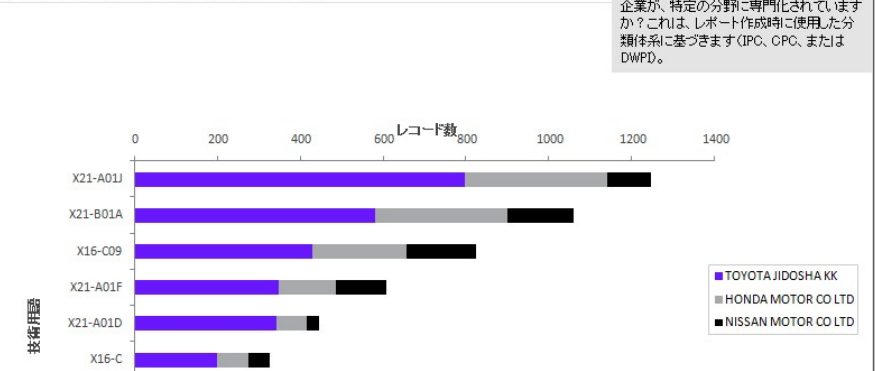
93%

企業プロフィール

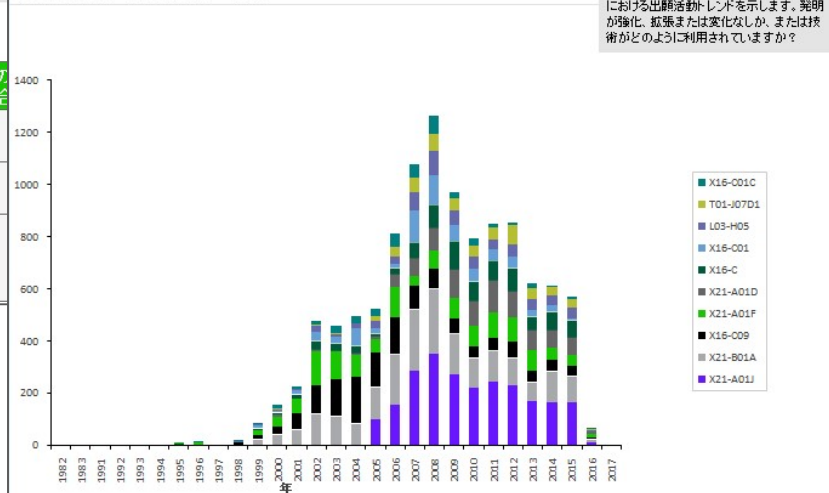
企業プロフィールは、このレポートの各社の概要を示します。

レコード数	組織名	上位の協力組織	上位の国	年範囲	過去 3 年間のコードの割合
1051	TOYOTA JIDOSHA KK	NIPPONDENSO CO. LTD [29]; NIPPON JIDOSHA BUHIN SOGO [29]	JP [941]; WO [110]; US [11]	1996 - 2015	3% of 1051
486	HONDA MOTOR CO. LTD	NISSHIN KOGYO KK [12]; KEIHIN SEIKI SEISAKUSHO KK [11]	JP [484]; US [25]; WO [3]	1999 - 2015	1% of 486
274	NISSAN MOTOR CO. LTD	TDK CORP [3]; CHIKUGO H [2]; YONEKURA K [2]; SAGIMIYA SEISAKUSHO KK [2]; TAKAHASHI S [2]	JP [264]; WO [8]; US [8]	2000 - 2015	4% of 274

企業ごとの技術用語別のレコード数

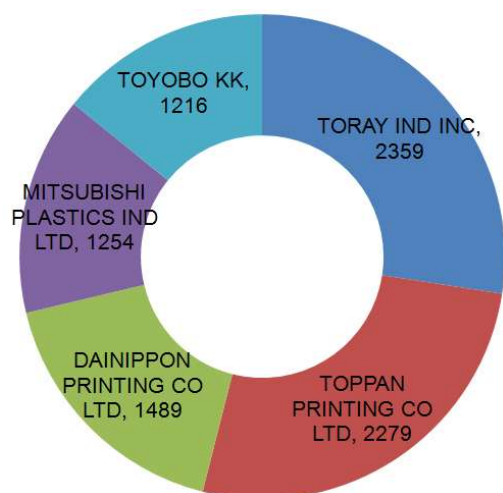


技術および年別のレコード数



事例 : Company comparison : Top 5 assignees

- Top5社の技術を自動比較



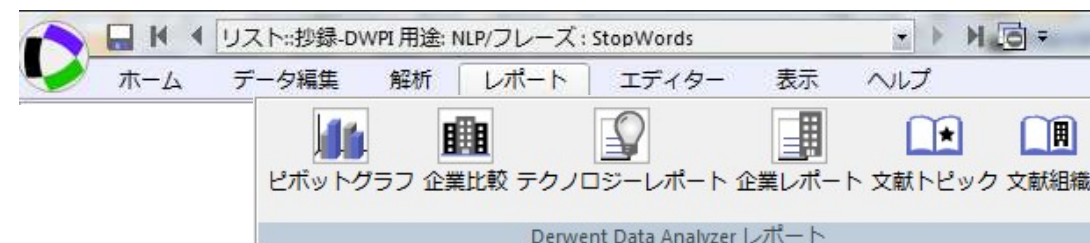
ユニークマニュアルコード

TORAY IND INC		TOYOBO KK	
L03-B05A [44]	磁気テープ	A02-A07C [10]	重合触媒-有機アルミニウム化合物
T03-A01B [38]	データ記録の気層	A05-F01C [9]	ポリアミドの製造
T03-A01F [29]	データ記録の層の配置	V04-R05A1 [7]	プリント基板のセラミック

共通マニュアルコード

TORAY IND INC & TOYOBO KK	
J01-C03 [63]	半透膜セパレーションプロセス
A12-W11J [49]	汚染コントロール-水処理
D04-B07F [33]	海水の脱塩

東洋紡と東レは污水处理や海水の脱塩など技術で対抗するが、東レはデータの記録技術、東洋紡はポリマーの製法などに特徴がある。



自動出力レポート種類と機能

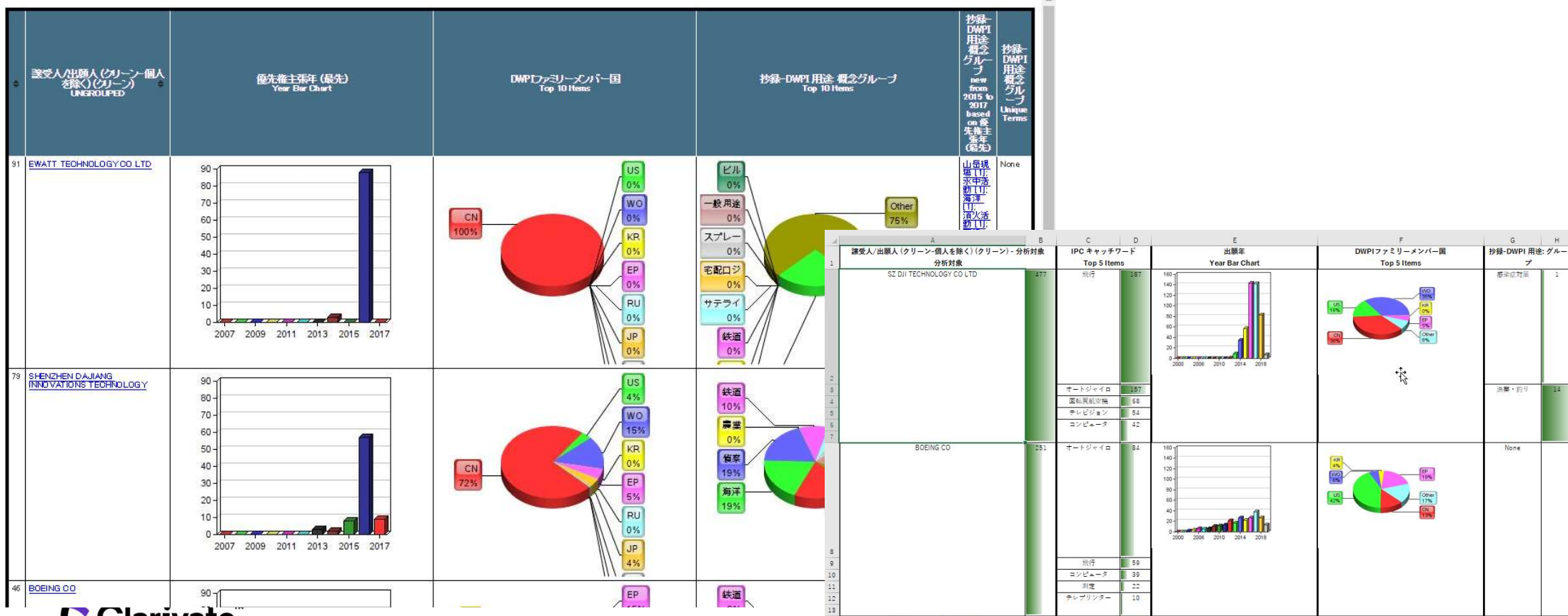
種類	目的	レポート対象フィールド
企業レポート (主に特許)	出願人の中から1社選択し、その企業の出願先の国、分野、発明者の年代別傾向、新傾向などをレポートします。	• People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
企業比較 レポート (主に特許)	出願人の中から2-5社を選択し、出願動向を比較します。 選択した企業の出願先の国、分野、発明者の年代傾向、共同出願傾向、ユニークな分野などをレポートします。	2-5社について • People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
テクノロジー レポート (主に特許)	技術分野の動向 ファイル中の動向について、出願先の国、分野、発明者の年代傾向などをレポートします。	• People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
文献トピック (主に論文)	論文の傾向を分析 年、組織、国、トピックワードごとの傾向、新出などを分析してレポートします。	• 人名 (著者名など) • 機関名 (所属機関など) • 場所 (所属機関住所の国情報など) • 年 (発行年など) • Subtopics (著者キーワード、キーワードプラスなど) • Subjects (標準化ジャーナル主題分野など)
文献組織	所属機関の中から組織を1つ選択し、年、組織、国、トピックワードの傾向を分析してレポートします。	• 人名 (著者名など) • 機関名 (所属機関など) • 場所 (所属機関住所の国情報など) • 年 (発行年など) • Subtopics (著者キーワード、キーワードプラスなど) • Subjects (標準化ジャーナル主題分野など)

カスタマイズ可能なレポート スーパープロフィールレポート

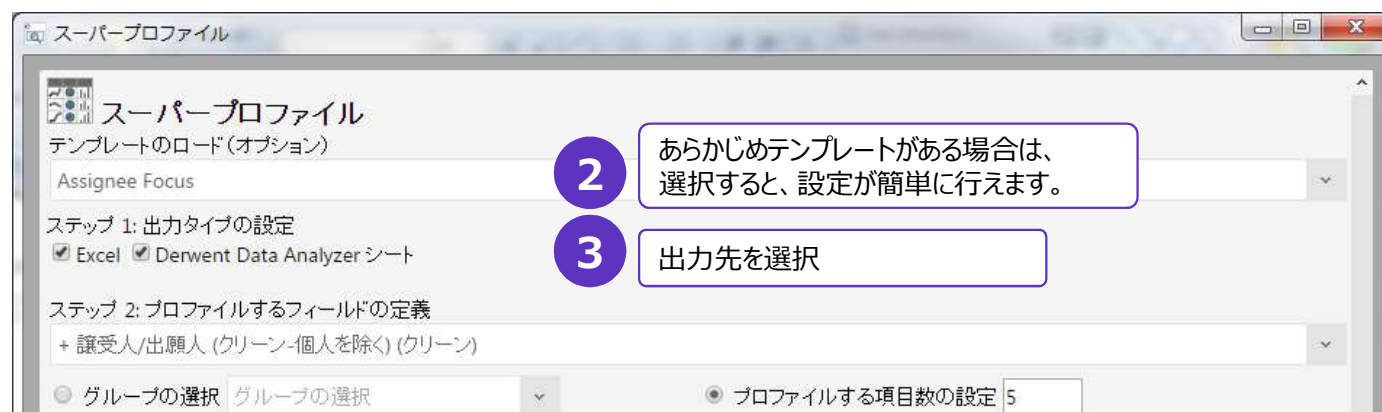
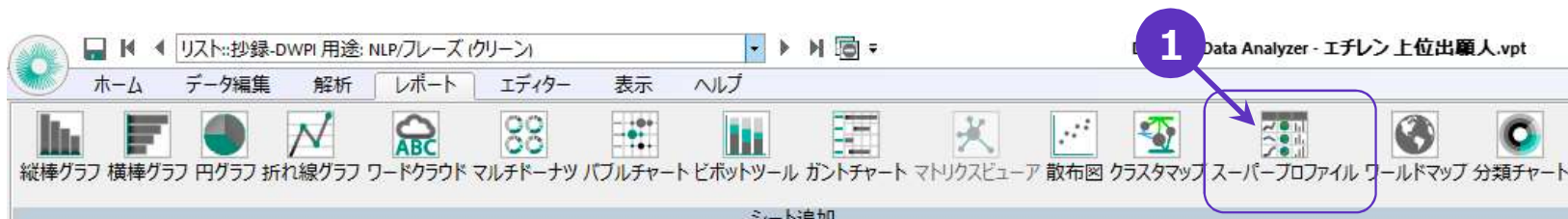
スーパープロフィールレポート



スーパープロフィールレポートは企業別に、Top5/10の分野はどこか？直近の分野はどこか？その他の企業にはないユニークな分野はどこか？等、分析した結果をプロフィール形式で表示をするレポートです。分野だけではなく、フィールド作成してある様々なデータを選択することができ、自由度の高いレポート作成が可能です。ExcelまたはDDAのシート状に表示する形式が選択できます。



スーパープロフィールレポートの作成_1



2 あらかじめテンプレートがある場合は、
選択すると、設定が簡単に行えます。

3 出力先を選択

一番左のカラムのプロファイルする軸と数を選択
企業の動向の場合は、出願人など
分析の範囲がグループで作成してある場合は
→ ●グループの選択
上位 x 社で行いたい場合は
→ ●プロフィール項目数の設定

スーパープロフィールレポートの作成_2

ステップ 3: プロファイルの列の選択

5 分析項目とその方法をセットします

フィールドの選択

グループの選択(オプション) グループの選択

列タイプの選択 列タイプの選択 オプション 5

プロフィールに列を追加 列の選択をクリア

フィールド名の変更

6 変更・削除・順序の変更ができます。

#	列の編集	フィールド	列タイプ	グループ	オプション
1	   	優先権主張年 (最先)	垂直棒グラフ(年)		N/A
2	   	DWPIファミリーメンバー国	円グラフ(データセットの上位 N)		10
3	   	抄録-DWPI 用途: 概念グループ	円グラフ(データセットの上位 N)		10
4	   	抄録-DWPI 用途: 概念グループ	最新の項目-データセット		3
5	   	抄録-DWPI 用途: 概念グループ	一意の		N/A

7 上の項目で設定した内容の形式をイメージ表示しています。

8 名前を付けて、形式をテンプレート保存することができます。テンプレートにしておくと、次回同じようなレポートを作成する際に便利です。

ステップ 4: テンプレートの実行/保存

テンプレート名: Assignee Focus

実行 テンプレートの保存と実行 保存 リセット キャンセル

スーパープロフィールレポートの作成_3

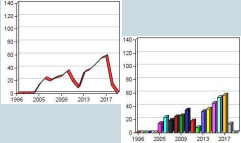
フィールド名の変更

#	列の編集	フィールド	列タイプ	グループ	オプション
1	   	優先権主張年 (最先)	垂直棒グラフ(年)		N/A

どのデータを

どのグラフ・表示形式で

どのデータ範囲で

列のサンプル	よく利用するフィールド	列タイプ	範囲について
	年（優先権主張年最先-DWPI）	線グラフ（年） 棒グラフ（年）	（年）を設定すると全範囲になりますが、x～x年など描きたい範囲がある場合は、グループを設定しておきます。
	国（ファミリーメンバー国） 特許分類 用語の概念グループ	円グラフ（データセットの上位N位）	レコード数の多い順をオプション N個で指定。 描きたい国の範囲がある場合はグループを設定しておきます。
気管切開 [492]; 手術 [404]; ランセット [204]; 内視鏡 [71]; マニプレータ [23]; 衛生学 [23]	国（ファミリーメンバー国） 特許分類 用語の概念グループ	上位の項目	レコード数の多い順をオプション N個で指定。 描きたい国の範囲がある場合はグループを設定しておきます。
Min = 0 Max = 1170 Sum = 82396 Avg = 99.51 Med = 16.5 StdDev = 184.21	被引用数など	統計 数値フィールドについて、 最小値、最大値、平均値、中央値、 標準偏差の計算結果をまとめています	—（設定なし）
2.93	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	レコードあたりの平均用語数 1レコードに含まれるフィールドの個数の平均値を計算しています	—（設定なし）

スーパープロフィールレポートの作成_4

フィールド名の変更

#	列の編集	フィールド	列タイプ	グループ	オプション
1	   	優先権主張年 (最先)	垂直棒グラフ(年)		N/A

	どのデータを	どのグラフ・表示形式で	どのデータ範囲で
列のサンプル	よく利用するフィールド	列タイプ	範囲について
手術 [20]; マニプレータ [31]; 気管切開 [29]; 内視鏡 [28]; ランセット [6]; 双眼鏡 [5]	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	項目の最大数 X件以上のレコードを有する項目を 多い順にトップから列記します	オプションで x 件以上の数値を指定 サンプル : 5
骨接合 [1]; 容器 [1]; 外鼻 [1]; 胃鏡 [1]; 動力計 [2];	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	一意の用語 他の比較フィールド(例 : 企業)と比較した場合に、 他が保持していない、該当の企業にしかない項目を 列挙します	— (設定なし)
内視鏡 [-1]; マニプレータ [-1]; 放射線医療 [+1]; 補綴 [-1]; 包装 [+1]	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	予期しない項目 直近3年間で急に上昇(+)/下降(-) した項目	— (設定なし)

様々な統計機能を利用して傾向の発見や
比較分析を行う

Matrix(マトリクス)の作成

例:自己相関マトリクス – IPCキャッチワーズ



【自己相関マトリクス】

同じフィールド内にて、マニュアルコード同士の相関を示しています。

分野同士の関連性の高さを把握することができます。

例えば、IPCキャッチワーズなどの分類を利用すると、分野同士の関連度を把握することができます。

リセット	IPC キャッチワード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	レコード数	216	59	45	40	40	27	20	16	15	8	8	1
	自己相関 レコード数 コサイン												
	Show Values >= 0.10 and <= 1.00												
1	216 コンピュータ	1.000	0.204	0.152		0.172	0.236		0.102	0.123			0.102
2	59 電話	0.204	1.000					0.204					
3	45 玩具	0.152		1.000		0.542		0.410					
4	40 ボード				1.000								
5	40 マニプレータ	0.172		0.542		1.000							
6	27 テレビジョン	0.236					1.000						
7	20 テレプリンター		0.204					1.000					
8	16 人形	0.102		0.410		0.395			1.000				
9	15 ディアボロ	0.123								1.000			
10	8 アニメーション										1.000		
11	8 畜音機						0.136					1.000	
12	6 マグネトグラフィ	0.139					0.314						1.000
13	5 ナビゲーション				0.141								
14	4 測定	0.102											
15	3 エミュレーション	0.118											
16	3 タイプライター	0.118					0.111						
17	2 カメラ						0.272						
18	2 スポンジ					0.112							
19	2 加熱				0.112								

縦軸データと横軸データの相関係数を示します。

相関とは

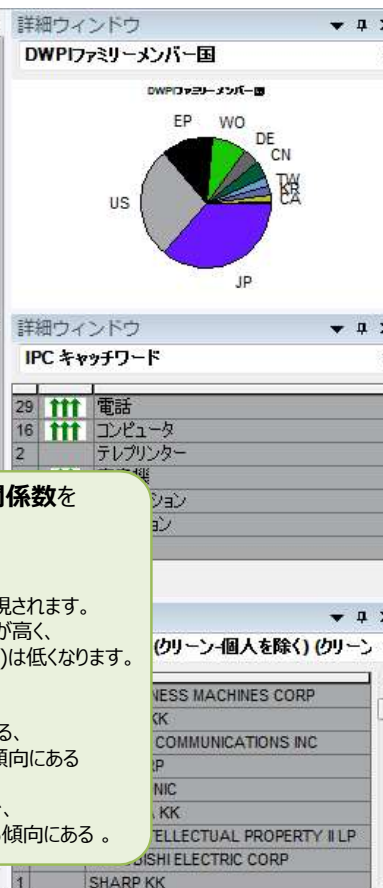
相関係数は、0～1までの数値で表現されます。
1に近ければ近いほど相関(類似性)が高く、
0に近ければ近いほど、相関(類似性)は低くなります。

正の値である場合は、正の相関

- ＝ 一方が増えればもう一方も増える、
- ＝ 一方が減ればもう一方も減る傾向にある

負の値の場合、負の相関

- ＝ 一方が増えればもう一方が減少、
- ＝ 一方が減ればもう一方は増える傾向にある。



自己相関マトリクスの作成

例：IPCキャッチワーズの関係性を見る

1

2 「自己相関」を選択

3 軸データを選択

4

マトリクスの作成

共起 自己相関 相互相関

行と列
IPC キャッチワード

☒ すべての項目
☐ グループの選択/項目の表示
☐ グループの選択/グループ名の表示

すべて選択 すべて解除

行と列	相関ベース
37 項目	37 項目

その他のオプション

ヘルプ OK キャンセル

Matrix(マトリクス)の作成

例:相互相関マトリクス - 出願人 x IPCキャッチワード



【相互相関マトリクス】

同じフィールド同士を、別のフィールドを通して、どの程度相関があるかを示しています。
この例の場合、マニュアルコードを通して見て、どの出願人が同じような分野で競合しているかを示します。

リセット	出願人/出願人 (フリーワード個人を除く) -	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	レコード数	828	636	401	125	107	97	93	89	84	79	59	58
	▼ ▲ Show Values >= 0.00 and <= 1.00 相互相関相 互対応:出願人/出願人 (フリーワード個人を除く) 対象 レコード数 コサイン ▼ ▲	ETHICON LLC	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	COVIDIEN LP	MAKO SURGICAL CORP	OLYMPUS CORP	DEPUY SYNTHES PROD INC	PETRENKO L P	TERUMO CORP	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	GLOBUS MEDICAL INC	HANSEN MEDICAL INC	CAMBRIDGE MEDICAL ROBOTICS LTD
1	828	ETHICON LLC	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.193	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2	636	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3	401	COVIDIEN LP	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
4	125	MAKO SURGICAL CORP	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
5	107	OLYMPUS CORP	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
6	97	DEPUY SYNTHES PROD INC	0.193	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
7	93	PETRENKO L P	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
8	89	TERUMO CORP	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
9	84	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
10	79	GLOBUS MEDICAL INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
11	59	HANSEN MEDICAL INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
12	58	CAMBRIDGE MEDICAL ROBOTICS LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
13	57	CMR SURGICAL LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
14	57	STORZ GMBH & CO KG KARL	0.016	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
15	55	ETHICON CORP	0.752	0.000	0.000	0.000	0.000	0.142	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
16	55	WARSAW ORTHOPEDIC INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
17	54	DEVICOR MEDICAL PROD INC	0.353	0.000	0.000	0.000	0.000	0.084	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
18	49	KONINK PHILIPS NV	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.037	0.000
19	48	MEERE CO INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
20	44	CHENGDU ZHONGKE BORN MEDICAL RO	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

縦軸データと横軸データの相関係数を示します。

相関とは

相関係数は、0～1までの数値で表現されます。
1に近ければ近いほど相関(類似性)が高く、
0に近ければ近いほど、相関(類似性)は低くなります。

正の値である場合は、正の相関

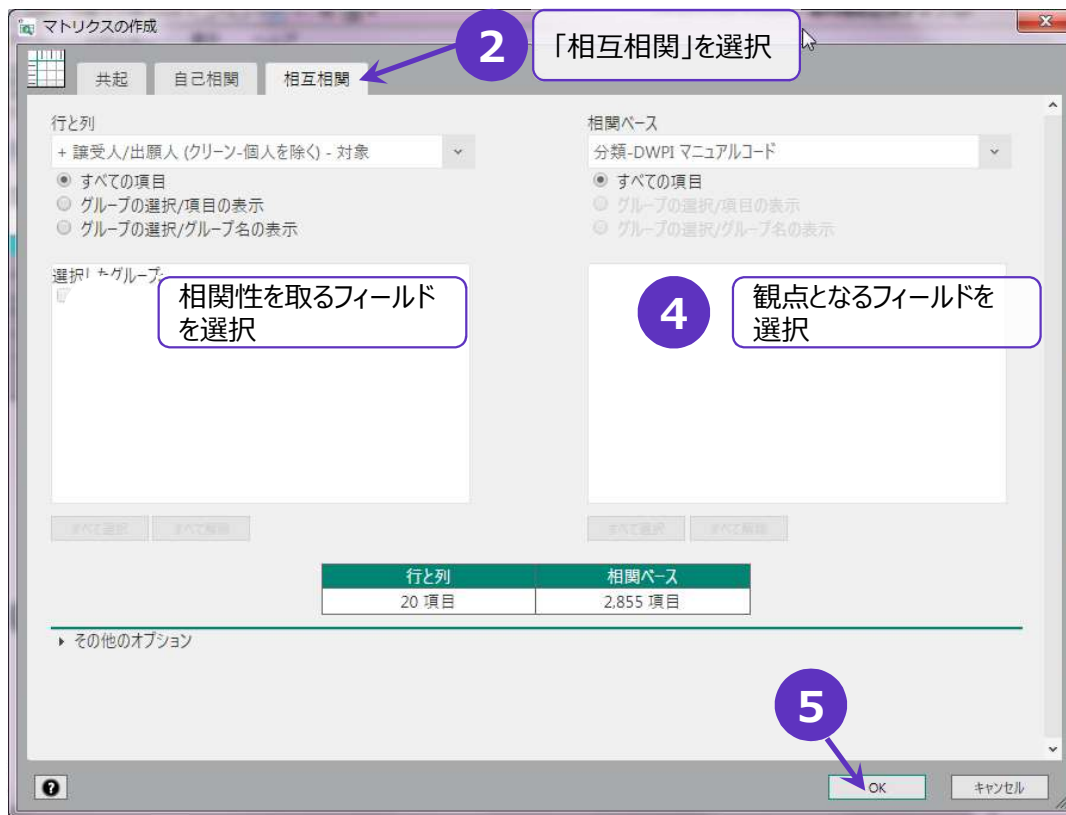
- = 一方が増えればもう一方も増える、
- 一方が減ればもう一方も減る傾向にある

負の値の場合、負の相関

- = 一方が増えればもう一方が減少、
- 一方が減ればもう一方は増える傾向にある。

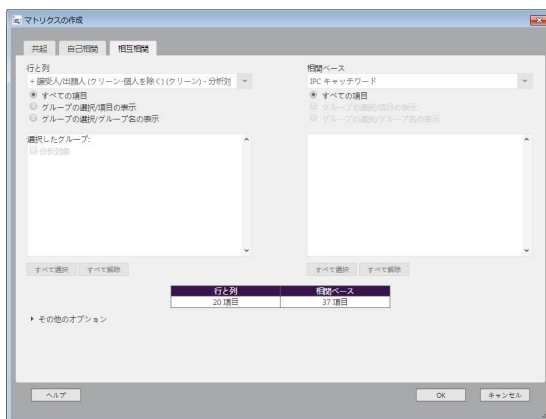
相互相関マトリクスの作成

例：出願人の関係性をIPCキャッチワーズの関係性から見る

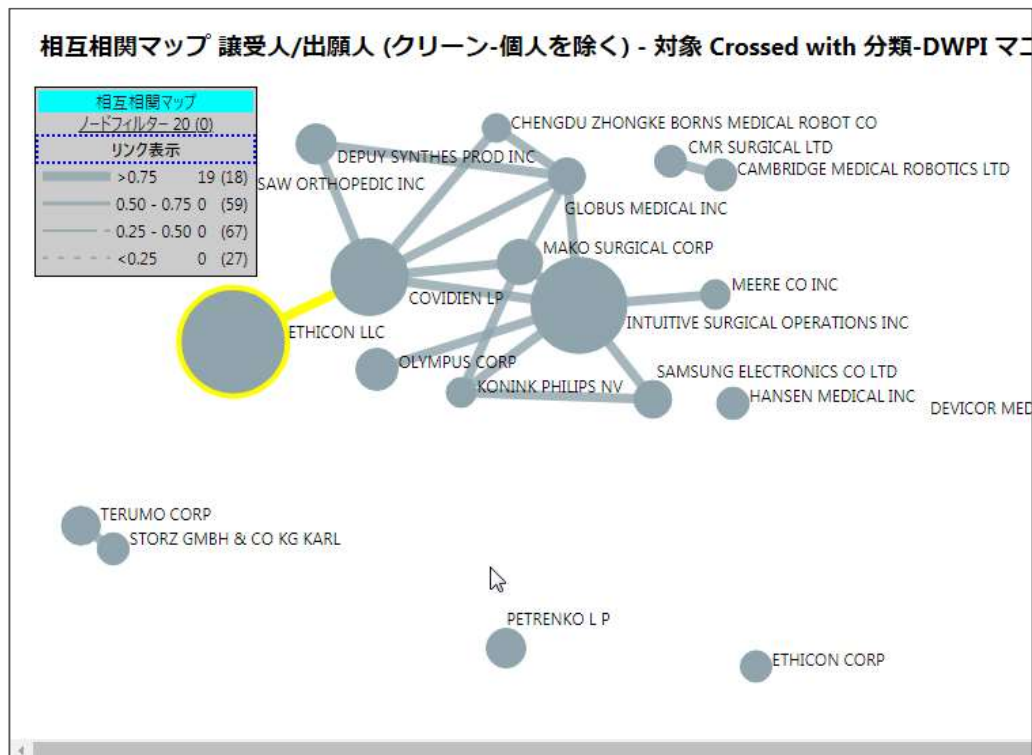


相互相関マップの作成

例：出願人の関係性をIPCキャッチワーズの関係性から見る



設定の方法は、マトリクスと同じです。



ファクターマップの作成 例：発明者のグループを知る

1 データ編集

2 マップの作成

3 分析対象を選択
例：発明者、分類など

4 ノードクラスター

ファクターマップ 発明者 (クリーン) (クリーン)

グループ化したファクター同士の相関性を表現します

一緒に登場する相関性の高いものがグループ化されます。

【解析対象にしたリストを開くと・・・】

レコード数	出現回数	発明者 (クリーン) (クリーン)
1	5	Batchelor Kester J.
2	2	DOBBS TRACEY L.
3	2	HAYASHIDA Tsuyoshi
4	2	LIM JYUE BOON
5	2	Moe Riyad
6	2	MURDESHWAR NIKHIL M.
7	1	HANNEMAN JOHN C.
8	20	KISHI Kosuke
9	11	OGAWA Ryohei
10	8	INOUE Shintaro
11	7	HYODO Ryoji
12	7	IIDA Masatoshi
13	6	HASEGAWA Mitsuaki
14	6	ISODA Takumi
15	6	NAMIKI Hirotsuka
16	5	KISHI HIROSHI
17	5	KOMURO Takahiro
18	5	YANAGIHARA Masaru
19	5	YOSHII Toshihiro
20	2	BANJU Kazuo

Clarivate

統計機能を利用する



【統計機能】

数値に関するデータから、出願人や発明者、分野など様々な分析を行うことができます。数値のデータであれば、何でも利用することが出来ます（引用数、出願国数、ファミリーメンバー数等）

例：被引用データから、出願人の平均引用数ラインキングを作成する

データ抽出してから描くマップ

サマリー

ホーム データ編集 解析 レポート エディター 表示 ヘルプ

リスト マトリクス マップ リストの比較 レコードの分類 年別分析 出現指標の計算 特許維持状況

ファクターマトリクス TFIDF 分類ツリーの参照

統計

1 2 3

比較するフィールドを選択します。

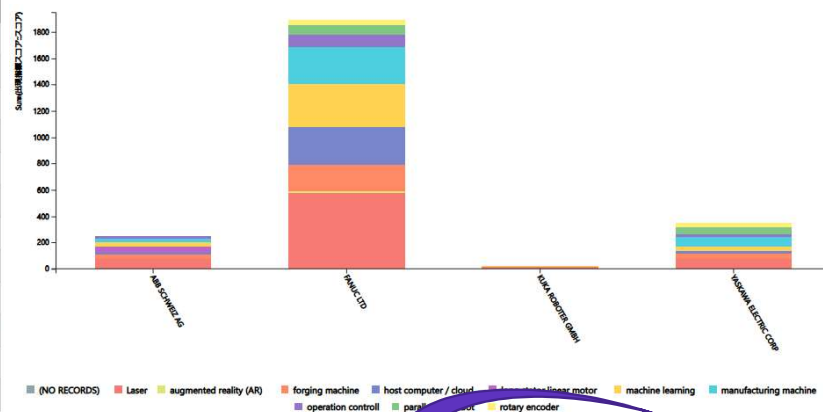
何で比較するか？の対象となる数値データフィールドを選択
※データタイプが「番号」になっているものが選択可能

Records	Items	Sum	Average	Min	Max	Median
55	ETHICON CORP	15488	281.60	10	1170	179
97	DEPUY SYNTHES PROD INC	9861	101.66	0	963	8
828	ETHICON LLC	82396	99.51	0	1170	16.5
59	HANSEN MEDICAL INC	4258	72.17	1	653	18
89	TERUMO CORP	5632	63.28	0	525	12
401	COVIDIEN LP	15700	39.15	0	987	2
636	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	24605	38.69	0	1082	5.5
57	STORZ GMBH & CO KG KARL	1891	33.18	0	511	6
54	DEVICOR MEDICAL PROD INC	1471	27.24	0	215	8
55	WARSAW ORTHOPEDIC INC	1306	23.75	0	114	7
49	KONINK PHILIPS NV	973	19.86	0	618	1
125	MAKO SURGICAL CORP	1785	14.28	0	234	2
79	GLOBUS MEDICAL INC	863	10.92	0	167	1
84	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	820	9.76	0	79	6.5
107	OLYMPUS CORP	783	7.32	0	85	3
48	MEERE CO INC	323	6.73	0	61	1.5

ピボットツール

ピボット上に描きたいデータをピックアップしておくだけで、縦 x 横の2軸のマトリックスを描いてくれます。また、ドラッグ & ドロップで様々なデータを動かすだけで1軸に2つ以上のデータを入れ子状に表示したり、表示するデータも選択できるため、非常に簡単に分析を進めることが可能です。

	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)	ABB SCHWEIZ AG	FANUC LTD	KUKA ROBOTER GMBH	YASKAWA ELECTRIC CORP	合計
出現指標スコア::抄録-DWPI 用途...		0.00	0.00		0.00	0.00
(NO RECORDS)						
Laser		73.57	576.24	13.79	77.74	741.35
augmented reality (AR)		3.55	10.64	3.55		17.74
forging machine		34.11	204.98		35.79	274.87
host computer / cloud		8.94	286.17		22.99	318.10
long stator linear motor		45.90				45.90
machine learning		36.33	328.13	3.89	33.06	401.42
manufacturing machine		23.24	275.12		72.18	370.53
operation control		21.43	97.85		22.54	141.82
parallel link robot			69.75		48.24	117.99
rotary encoder			41.38		34.48	75.87
合計		247.06	1,802.18	21.23	338.76	2,409.23



出現指標ワードグループ x 出願人 ::スコア

表示形式を
様々なアレンジ可能でプレゼンテーション
資料にも使いやすい！

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリ +

	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)	ABB SCHWEIZ AG	FANUC LTD	KUKA ROBOTER GMBH	YASKAWA ELECTRIC CORP	合計
出現指標スコア::抄録-DWPI 用途...						
(NO RECORDS)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Laser		73.57	576.24	13.79	77.74	741.35
augmented reality (AR)		3.55	10.64	3.55		17.74
forging machine		34.11	204.98		35.79	274.87
host computer / cloud		8.94	286.17		22.99	318.10
long stator linear motor		45.90				45.90
machine learning		36.33	328.13	3.89	33.06	401.42
manufacturing machine		23.24	275.12		72.18	370.53
operation controll		21.43	97.85		22.54	141.82
parallel link robot			69.75		48.24	117.99
rotary encoder			41.38		34.48	75.87
合計		247.06	1,802.18	21.23	338.76	2,409.23

表示形式の変更

シートマップ

出現指標スコア::スコア

出現指標スコア::抄録-DWPI 用途: NLP +

出現指標スコア::抄録-DWPI 用途: NLP +

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリ +

単純にレコード数を表示することもできるし、特定の数値の合計、平均、中央値などの統計値を表示させることもできる。
例： 発明者数、被引用数、出現指標スコア、特許価値指標（技術分野の重要度、戦略的重要度など）

ドラッグ & ドロップで縦軸・横軸に利用するデータを入れ替え可能

ピボットツールの作成

Derwent Data Analyzer - dro

1

レポート エディター 表示 ヘルプ

ワードクラウド マルチドーナツ バブルチャート **ピボットツール** ガントチャート バラフライチャート マトリクスビュー 散布図 クラスタマップ スーパープロファイル ワールドマップ 分類チャート 出現指標の図表化

シート追加

ピボットツールフィールドを選択

ピボットツール

利用可能なフィールド

入力して検索...

- DWPI アクセション番号
- DWPI クラス
- DWPI クラス (定義有)
- DWPI ファミリー 特許維持状況
- DWPI ファミリーメンバー
- DWPI ファミリーメンバー:日付
- DWPI ファミリーメンバー:番号
- DWPI ファミリーメンバー:種別コード
- DWPI ファミリーメンバー数
- DWPI ファミリー国数
- DWPIファミリーメンバー国
- DWPIファミリーメンバー年
- DWPIファミリーメンバー年(最新)
- DWPIファミリー特許維持状況
- DWPIファミリー特許維持状況::DWPI アクセション番号
- DWPIファミリー特許維持状況::DWPI ファミリー 特許維持状況
- INPADOC 法的状況
- INPADOC 法的状況::インパクト
- INPADOC 法的状況::コメント
- INPADOC 法的状況::コード
- INPADOC 法的状況::日付
- INPADOC 法的状況::詳細
- INPADOC 法的状況コード
- IPC キッチワード
- Key
- Record Number

2

ピボット上で利用したいデータを選択

3

ドラッグ&ドロップで最初の
[Rows] 縦軸
[Columns] 横軸
を決定する

4

OK キャンセル

ピボットテーブルに含めるフィールドを 10 個まで選択

[Rows] 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン) - 分析対...

[Columns] 出願年 - すべての項目

引用(Forward) 特許数-DPCI - すべての項目

DWPIファミリーメンバー国 - すべての項目

無効/有効 - すべての項目

抄録-DWPI 用途: グループ - すべての項目

散布図を使った2軸の統計機能



【散布図】

縦・横の2軸に様々な指標をとり、その平均個数や合計個数などを計算、出願人・発明者・IPC分野など、様々な指標の比較分析を行うことができます。引用、分類、出願国などの指標を使った比較に適しています。

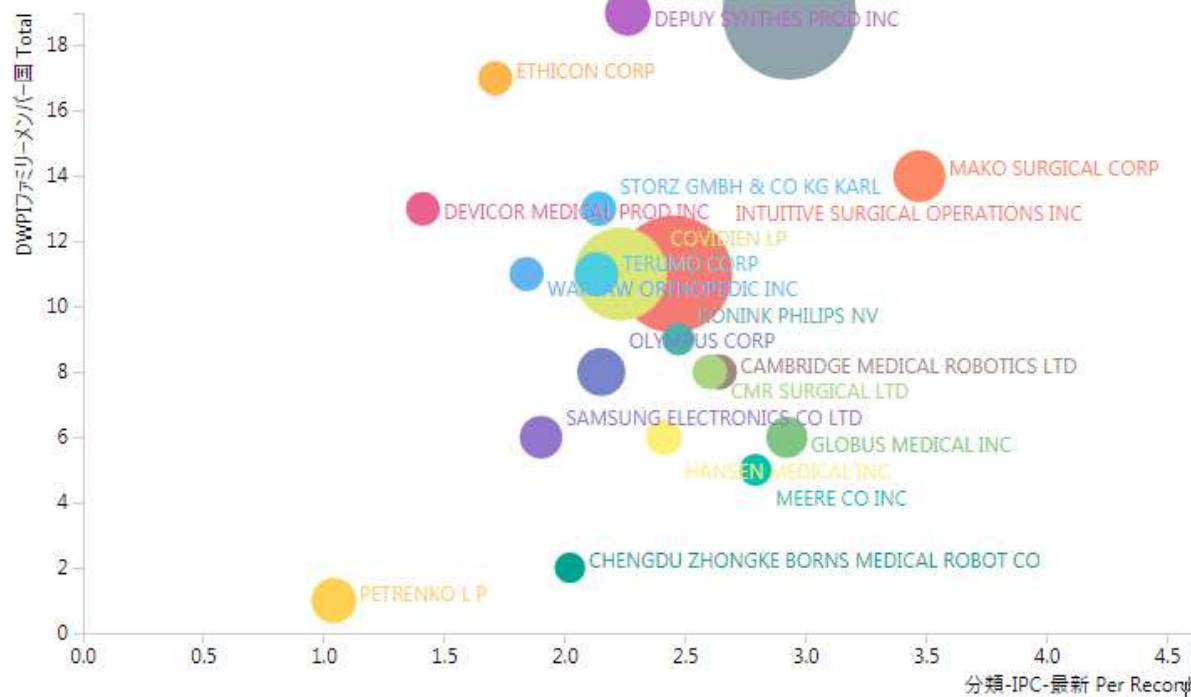
例：IPCのバリエーションの平均値と出願先国数からTOP企業のポートフォリオを比較する

Scatter Chart of 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) - 対象:対象

分類-IPC-最新:Per Record by DWPIファミリーメンバー国:Total

Filtered by 優先権主張年 (最先)、上限: 2019

年代を動かすことで、どのように変化しているかも簡単に把握することが可能

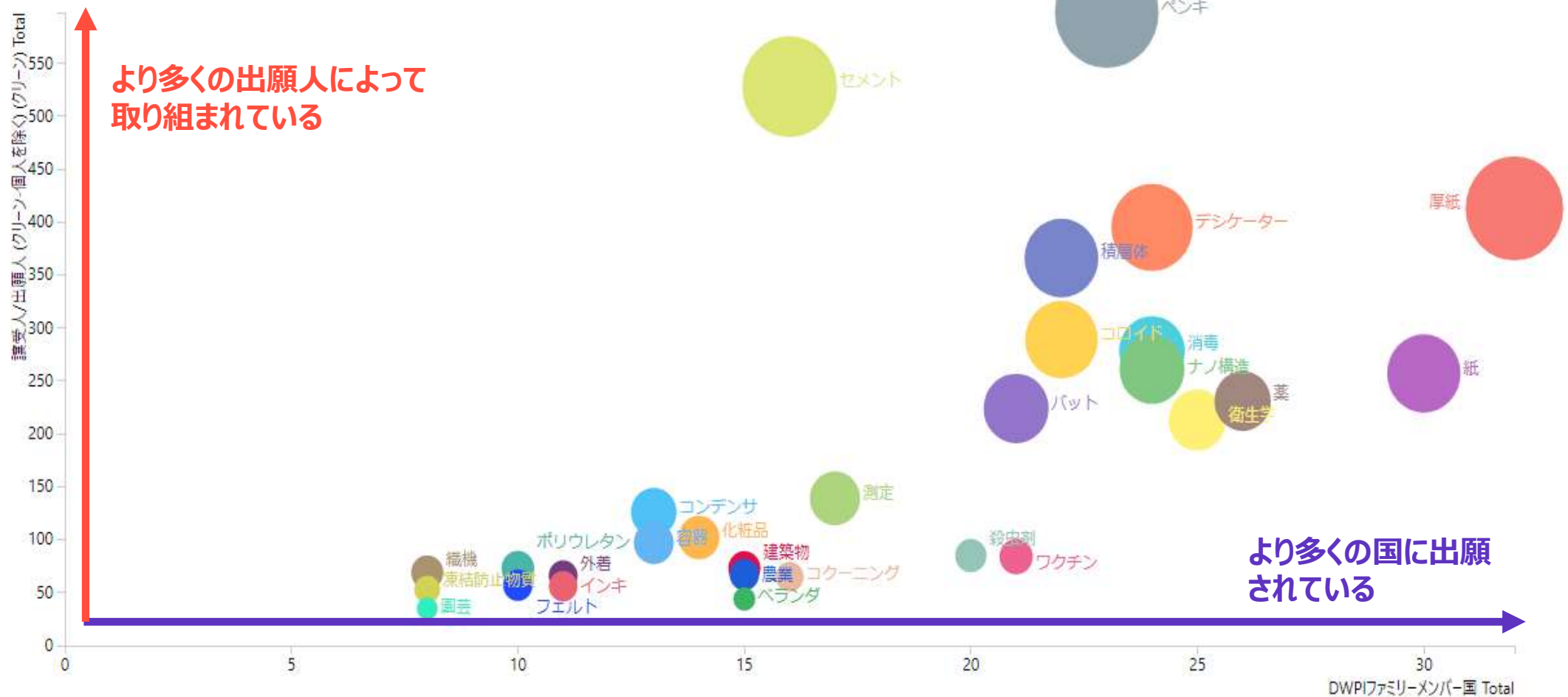




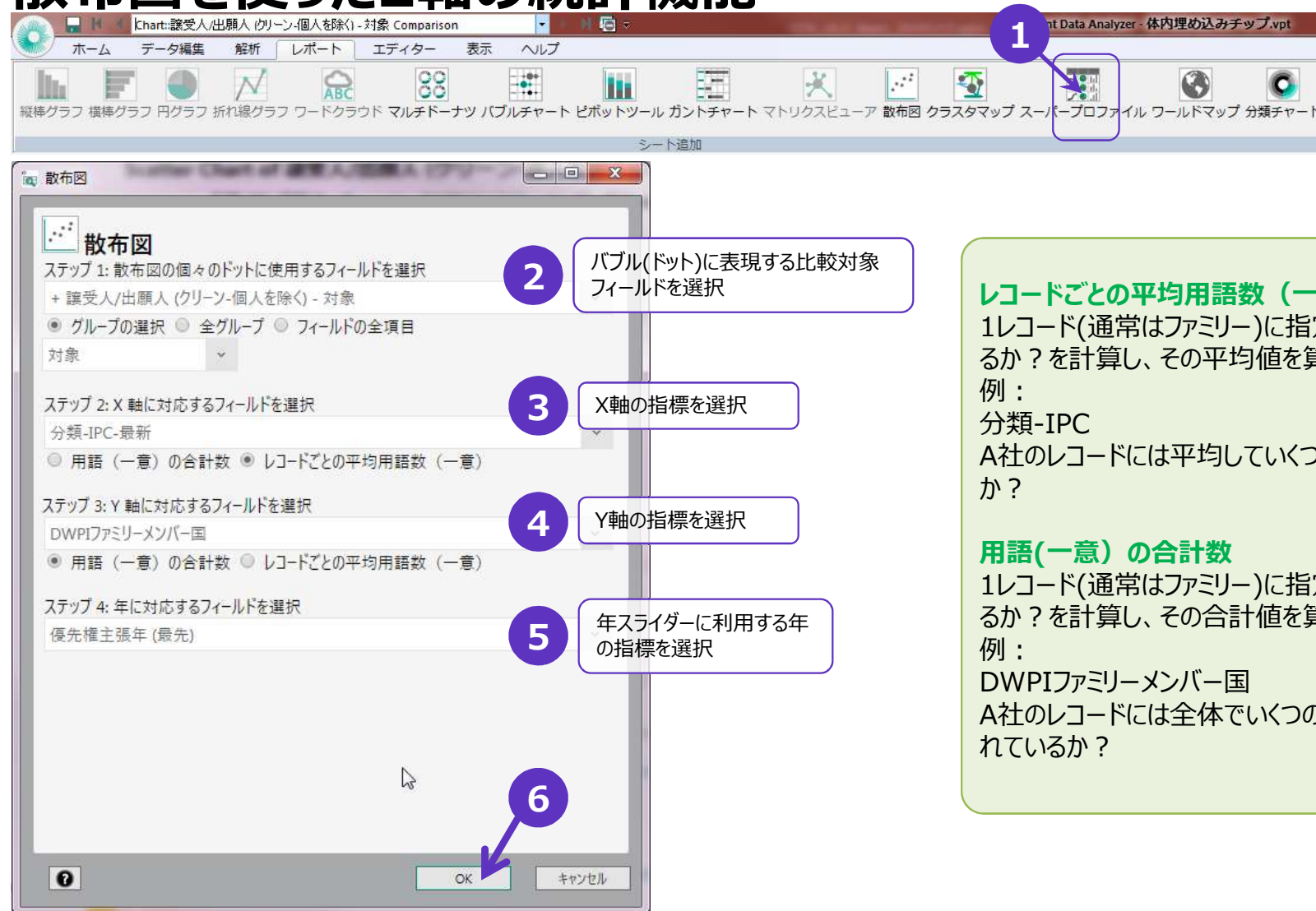
Scatter Chart of IPC キャッチワード: 用途系のIPC:用途系のIPC

DWPIファミリーメンバー国:Total by 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン):Total

フィルター: 出願年 up to: < 2020 >



散布図を使った2軸の統計機能



レコードごとの平均用語数 (一意)

1レコード(通常はファミリー)に指定した指標がいくつ含まれるか? を計算し、その平均値を算出。

例:

分類-IPC

A社のレコードには平均していくつのIPCが付与されているか?

用語(一意) の合計数

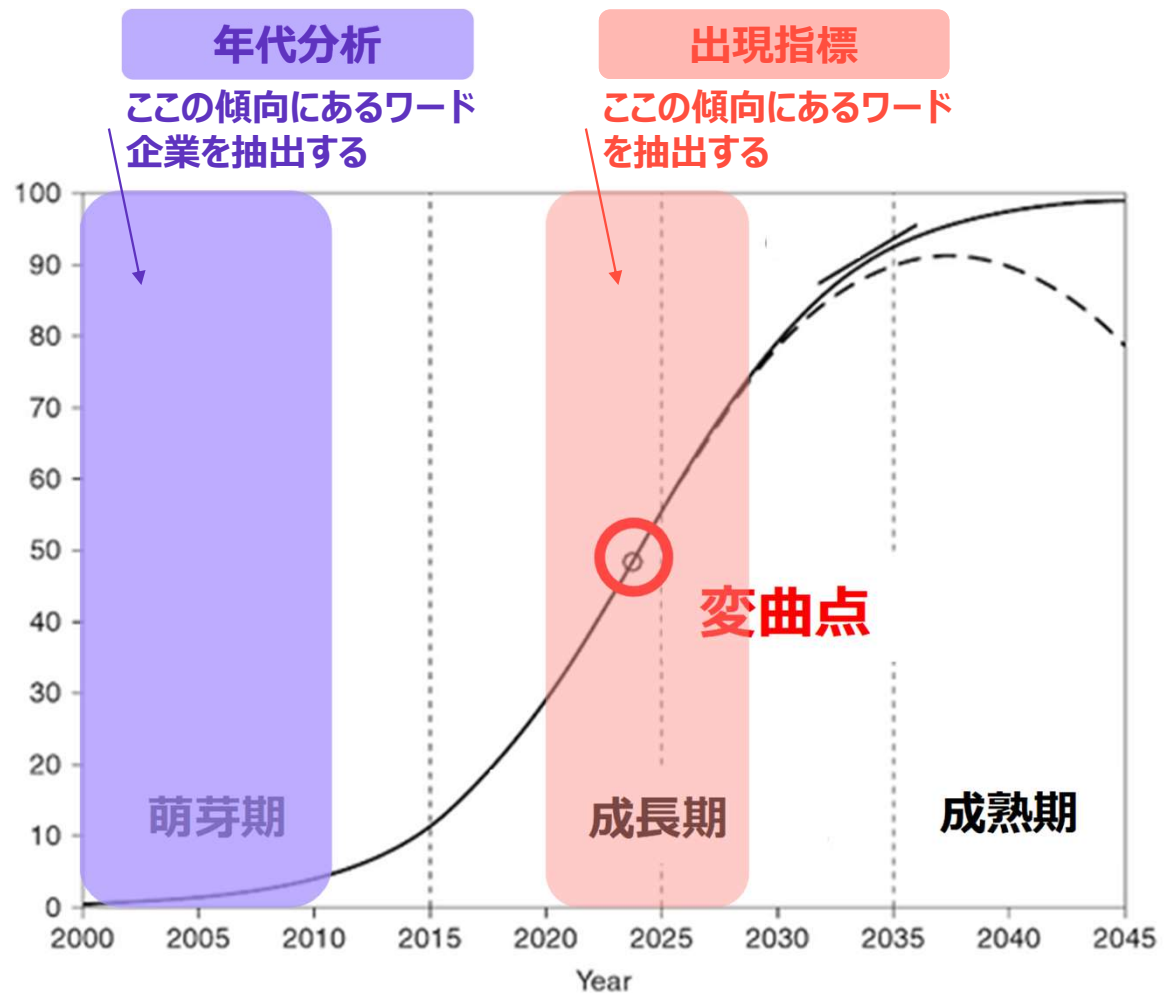
1レコード(通常はファミリー)に指定した指標がいくつ含まれるか? を計算し、その合計値を算出。

例:

DWPIファミリーメンバー国

A社のレコードには全体でいくつのファミリーメンバー国が含まれているか?

技術の最初の芽と 伸び盛りの分野の 発見(抽出)

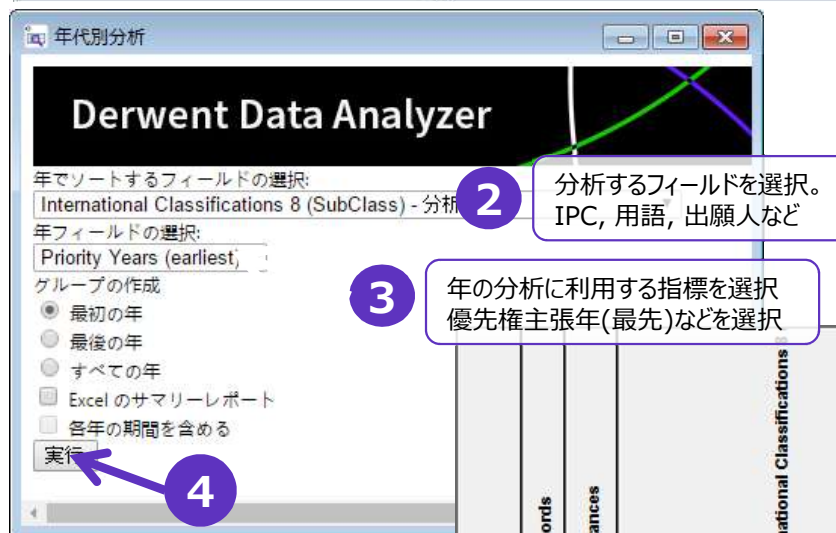
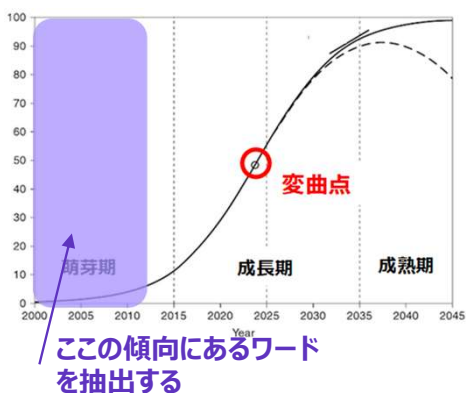


年代別分析 ～IPCや言葉・企業がいつ最初に出現したかを知る～



このレポートでは、様々な指標が何年から出現したか、何年を最後に出現しなくなったかについて知ることができ、最近の動向について、簡単に調べることができます。

例：IPC、言葉：近年新しく出現した分野や言葉を知る
出願人：近年新しく参入した企業を知る



愛元惟士 張平 (最元) を選択

年に最初に出現したものをトップに表示します。

				International Classifications															
				# Records	# Instances														
				New in 1995以前															
				New in 1996															
				New in 1997															
				New in 1998															
				New in 1999															
				New in 2000															
				New in 2001															
				New in 2002															
				New in 2003															
				New in 2004															
				New in 2005															
				New in 2006															
				New in 2007															
				New in 2008															
				New in 2009															
				New in 2010															
				New in 2011															
				New in 2012															
				New in 2013															
				New in 2014															
1	1	1	B61D																
2	1	1	E01C																
3	1	1	F23R																
4	680	1031	B29C	✓															
5	313	561	C08L	✓															
6	289	570	C08F	✓															
7	253	329	C08J	✓															
8	244	456	C04B	✓															
9	211	395	C08G	✓															

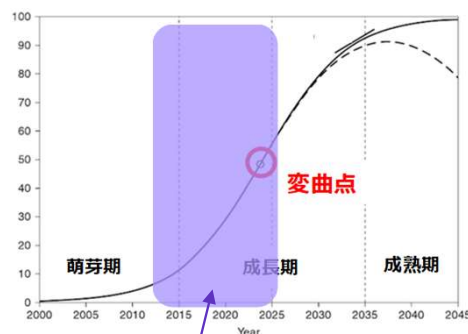
出現指標(Emergence Indicator) ～注目トピックを発見して可視化する～



出現指標は、大量の情報の中から、伸びてきている成長期に値する、注目トピックを探し出すのを助ける機能です。経年の出現頻度やコミュニティの有無などから算出したスコアで表現します。

- ・最近伸びてきているか？
- ・コミュニティがあるか？

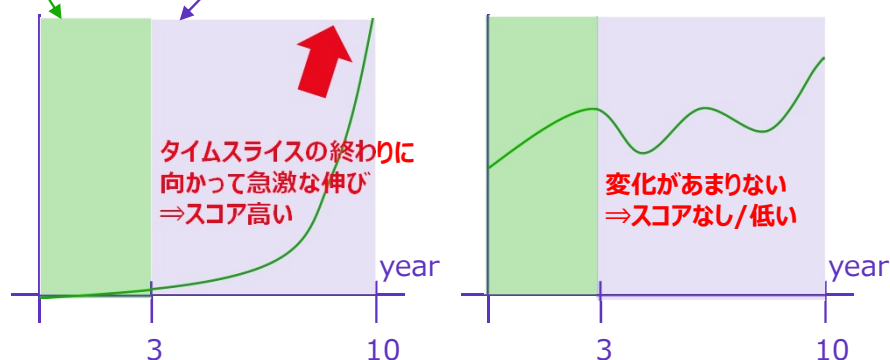
タイトルや抄録の文章、国など、様々な情報を分析し、出現性から短時間で重要なものを導き出すことができます。



この傾向にあるワード
を抽出する

(最初の3年)
どのような用語が共通か
判断するためのベース
※スコア算出しない

(最後の7年)
スコア算出されるエリア



10年以上あるデータを元に、

- ・1発明者/著者からしか出ていない用語を削除 (コミュニティが存在していること)
- ・最初の3年間にも頻繁に出現している単語は、一般的用語とし、スコア化しない

データ抽出してから描くマップ

出現指標(Emergence Indicator) ～作成方法①～

1 レポート⇒出現指標の図表化からでもOK

2 指標を出す対象の用語フィールドを選択 (クリーニング・ストップワード後がよい)

3 年指標を選択
例: (優先権主張年-最先)

4 国の指標を選択
例: ファミリーメンバー国

5 出現指標プロットを自動的に作成しますか。
散布図を作るオプション

6 OK

出現指標の計算

用語フィールドを選択:
タイトル (ベスト) (文章区切り) (フレーズ)

年フィールドを選択:
出願年

☒ データセットの最後の年を無視しますか。(一部の年の場合)
オプション:
機関名フィールドを選択:
譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン)

人名フィールドを選択:
発明者 (クリーン)

場所フィールドを選択:
DWPIファミリーメンバー国

タイトルフィールドを選択:
タイトル (ベスト)

☒ 出現指標プロットを自動的に作成しますか。

	レコード数	出現回数	発生スコア	
			用語	スコア
1	18	18	parking lot	6.626
2	21	21	common-rail injector	4.003
3	11	11	engine compartment	3.415
4	10	10	rotation angle sensor	3.415
5	13	13	two-wheeler	3.38
6	10	10	acoustic sensor	3.275
7	137	137	combustion engine	3.2
8	11	11	parking area	3.053
9	16	16	determining position	2.739

出現指標のスコアは、
オプションフィールドのスコアに
影響します

#Records	#Instances	Term	Score
210	210	cell	34.576
102	102	cancer	14.483
51	51	nucleic acid	13.155
68	68	interest	12.814
50	50	disease	11.859
37	37	pharmaceutical compo	11.723
75	75	genome	9.817
29	29	target sequence	9.702
25	25	target gene	9.339
44	44	guide RNA	8.138
43	43	plant	7.873
127	127	population	5.896
20	20	first	4.173
18	18	kit	4.135
27	27	sequence	3.992
26	26	subject	3.858
33	33	DNA	3.721
15	15	nucleotide sequence	3.39
15	15	gene expression	3.383
34	34	agent	3.265
25	25	genomic locus	3.25
46	46	expression	3.205

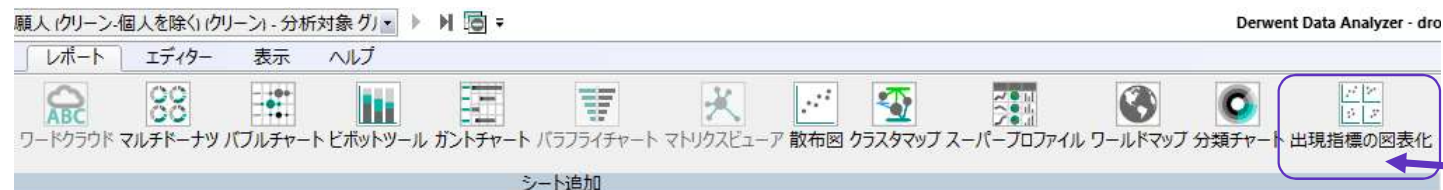
自然言語 (NLP)
出現指標のスコアが高い
特許がわかります

	レコード数	出現回数	発生スコア - Application Country/Regi		レコード数	出現回数	発生スコア - Assignee/Applicant (Clea	
			Application Country/Region	スコア			Assignee/Applicant (Cleaned	スコア
1	1132	1132	WO	3374.9	1	133	MASSACHUSETTS IN	1205.6
2	713	713	US	2204.9	2	100	BROAD INST INC	1104.5
3	91	91			3	91		
4	29	29			4	29		
5	10	10			5	10		
6	269	269	CN	1347.1	6	10		
7	206	206			7	206		
8	172	172			8	172		
9	93	93			9	93		
10	62	62			10	62		
11	25	25	TW	518.4	11	20	CHILDRENS MEDICAL	500.3
12	44	44	RU	485.3	12	15	DANA FARBER CAN	486.9
13	38	38	BR	475	13	20	REGENERON PHARM	473.2
14	34	34	AR	459.3	14	34	SANGAMO BIOSCEN	468
15	18	18	ES	316.8	15	19	UNIV LELAND STAIR	458.4
16	12	12	GB	306.5	16	26	GEN HOSPITAL CORP	456
17	10	10	DE	264.4	17	10	UNIV DUKE	444.5
18	15	15	NZ	259.5	18	16	UNIV TEMPLE	433.7
19	11	11	PH	208.7	19	15	UNIV MINNESOTA	390.4

出願国 発明者 出願人
出現指標のスコアが高い
出願人、発明者、出願国がわかります

出現指標(Emergence Indicator) ～作成方法②～

データ抽出してから描くマップ



このレポートは、出現指標の計算で得られた結果を
スコア × レコード件数 の散布図にまとめ、
1ページで把握できるようにまとめ、分析が開始できる
ようにしています。

スコアのついたキーワードや分類

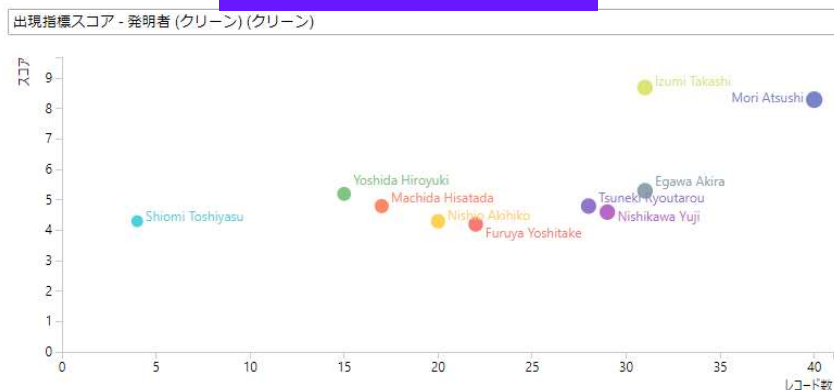


スコアのついた出願人

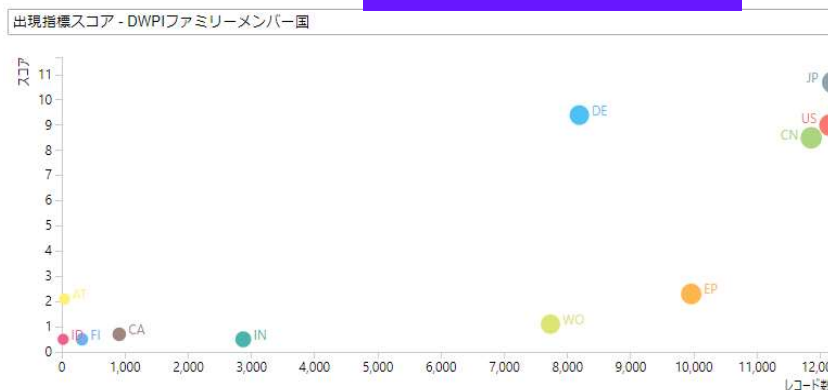


全ページでチェックを忘れた場合は、ここから作成できます。
出現指標の作成が行われていない場合は、出現指標の作成から行います。
どちらからでも作成できます。

スコアのついた発明者



スコアのついた出願先の国



Q & A

ご参加いただきありがとうございました。 アンケートにご協力をお願いいたします。



外部サイト

主催者またはプレゼンタは、お使いのコンピュータで Webex Meetings がウェブサイトを開くことを求めています。Cisco は外部サイトのコンテンツや利用の不可について一切の責任を負いません。このウェブサイトのコンテンツが信頼されている発信元からのものであることを確認してください。このページを表示したり、このサイトに移動する場合、プライバシーポリシー、規約、およびアクセス先のサイトの条件に準拠するものとします。

接続先のサイト: [https://jp.surveymonkey.com/r/6FMH8ZL?](https://jp.surveymonkey.com/r/6FMH8ZL?EnrollmentID=0)
EnrollmentID=0

続ける



「より包括的な特許検索を実現するには？」
ー特許全文コンテンツ強化とAPI活用のご紹介」

セミナーアンケート

本日はクラリベイトのウェブセミナーをご覧いただき誠に有難うございました。お手数ですが、今後の参考にさせていただきたく、以下アンケートにご協力をお願いいたします。

* 1. 氏名

* 2. Emailアドレス（セミナー登録で入力いただいたメールアドレス）



<https://clarivate.jp/event>

今後のDerwent ウェブセミナー開催予定

- DerwentInnovationをチームで活用するには
ーカスタムフィールド、アラート等使うと
便利な機能の紹介ー

2021年1月14日（木） 13:30-14:30

- 2021年 2月以降のWeb講習会、Webセミナーにつきましては、1月初めにご案内いたします。



サービス全般に関するお問い合わせ

Tel: 03-4589-3101

Email: marketing.jp@clarivate.com

〒107-6119 東京都港区赤坂5丁目2番20号
赤坂パークビル19階

カスタマーサービス（ヘルプデスク）

Tel (フリーコール) : 0800-170-5577 (番号変更しました)

Tel : 03-4589-3107

Email: ts.support.jp@clarivate.com

サービス時間 : 月～金（祝祭日を除く）
午前9時30分～午後5時30分

